

なんだ・かんだ

◆ 心までガンになるな ◆

先日高校の同窓会がありました。この同窓会の中で、毎年卒業生で広く活躍している方の中から講演をして頂くのですが、今年は東北でガン治療を専門にされている和田仁さんという医師の方の講演でした。

ガン治療について色々なことを話されたのですが、中でも一番記憶に残っているのが「体がガンになってしまっても、心までガンになるな」という言葉でした。ガンを宣告されれば人間誰しも精神的にショックを受けますが、ショックを受けてそのまま精神的に立ち上がれず、打ちひしがれてその後の生活や行動を後ろ向きに送ってはいけません。難しいことだけれど、心は前向きに行動していく事が重要だと言うことです。そしてそういう方の方が余命も長く、ガンも治っていく方も多いということです。

そして医療の発達はずごいので期待をもっていく事も大事だと思います。私は大学卒業位から30年近く長く慢性肝炎を患っていました。慢性肝炎は長く患っていると、肝硬変⇒肝ガンへ移行する確率が高いと言われていました。

定期的に病院に掛かっていたのですが、30年の間特効薬と言われる様な治療薬がいくつか出てトライしてきました。まず出てきたのが、「インターフェロン」という製剤を数か月注射する治療。そしてその後、インターフェロンの注射と飲み薬と併用する治療等を試みました。

同じ病院に通う周りの私と同じ症状の方々が、一人二人と治っていくのに私だけが取り残されていきました。良いところまで行くのに、結局その治療は効かずに終わりました。その度にがっかりはしましたが、不思議と精神的にへこむこともなく定期診察を続けていました。

それが、ある年の定期診断で主治医の先生から、「良い薬が出たのでやってみましょうか。今度は飲むだけで注射はありません。そしてこの治療の治癒率は大変高いです。」と話を頂き一も二もなくお願いしました。「ハーボニー」という飲み薬で、これが効いてやっと完治しました。医学の進歩はすごいものだと驚くとともに感謝をしたことを覚えています。

病は気からとよく言いますが、やはり精神的な部分は大きいようです。仕事でも同じことがいえると思います。出来ない事をくよくよ悩んで暗く落ち込んだり、怒られることを恐れたり、精神的に後ろ向きのまま仕事をしていくと、悪い方に向かってしまいます。

気持ちを切り替えて前向きに仕事をしていく方が、精神的にも楽ですし、結果も良い方に向かいます。

当社のクレドにある通り、『ポジティブなものを生むための「積極的な思考」を持って、明るく楽しく仕事をしていこうと思いました。』

私も高齢者の仲間入りをしており、血圧・血糖値・中性脂肪と人並みに健康診断の値を気にする状態になっています。自分が「ガン」を宣言されるとどうなるかわかりませんが、働ける内は働いて、元気に前向きに生きて行こうと思っています。

但し若い方々に迷惑が掛からない様、老害にだけはならない様に注意して。



■ 吊る太郎のつぶやき ■

「吊る太郎のつぶやき」は、玉掛け作業やワイヤーロープ、吊具に関する安全知識や選び方を発信する当社が運営する専門サイトです。

現場で役立つ玉掛けワイヤーロープの使用方法や、吊り角度による張力変化、安全係数の考え方といった実用的な知識を分かりやすく解説しています。さらに、チェンブロックやベルトスリングの点検方法、安全衛生に関する最新情報まで幅広く網羅。現場の安全管理や用具選定に携わる作業員・管理者にとって、頼れる実践ノウハウサイトです。

※「吊る太郎のつぶやき」と検索して下さい

災害への備え

先月8月中旬に千葉県で大雨による、深刻な人的そして住宅や車両に対する大規模な被害が起こったばかりだと言うのに、先日の9月のシルバーウィークには台風25号がまたも大雨を降らせ、傷がまだ癒えない千葉そして神奈川を襲い、多くの被害をもたらしました。今年も地震も含めて大規模な自然災害が大変多く発生する年だと感じています。この後も台風26号が発生し九州方面へ向かっています。このような度重なる自然災害に対して我々はどうの様に備えればいいのか答えが見つかりません。

仕事の上では、BCPとして中小企業が自然災害や感染症などのリスクに備える防災・減災の事前対策として、経済産業大臣が定めている「事業継続力強化計画」の認定を受けていますが、もう少し踏み込んだ対策が必要ではないかと考えています。

2度の被害を受けた熊本地震でも、BCPを定めている企業は業務の立て直し、生産の再開が、10年前の地震の時よりも早くなっているということです。大きな検討課題です。

代表取締役 服部 徹一郎

社員ブログ

● お弁当作り ●

建設部 森直子

4月から高校生の娘へのお弁当生活がはじまりました。朝は今までより早起きとなり毎日大変です。最初の頃は「ちゃんと作らなきゃ」と思っていたのですが、最近は少し肩の力も抜けてきて冷凍食品にも助けてもらいながらなんとか頑張って作っています。

帰ってきた娘がお弁当を残さず食べてきてくれると、やっぱり嬉しく思い明日も頑張ろうと思います。

そんなお弁当生活のやる気を少しでも上げようと、以前から気になっていた卵焼き用のフライパンを購入しました。

「焦げ付きにくいのに焼き目はしっかり!」「生涯補償付」「外国人シェフもおすすめ!」そんな言葉に惹かれ、さらにインスタの広告にもよく出てきて、これは買うしかない、と、ちょっと奮発して購入しました。

ところが、広告ではあんなにきれいに作れていたのに、全然スルッと卵焼きが作れず、むしろ卵がくっついてしまい、朝からストレス。お弁当作りのテンションを上げるために買ったのにかなり残念です。

もう少し使いこなしてみたいとは思いますが、このシリーズのフライパンはもう絶対に買いません。やはり調理器具は消耗品と考え手軽な価格の物が一番良いのかもしれません。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>